



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 河合楽器製作所

コード番号 7952 URL <http://www.kawai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 弘隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総企画部長兼経理財務部長 (氏名) 金子 和裕

TEL 053-457-1227

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家、アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	28,266	3.1	690	△25.1	914	13.5	510	16.4
25年3月期第2四半期	27,414	△3.3	922	△20.8	805	△14.2	438	△25.9

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,398百万円 (188.9%) 25年3月期第2四半期 484百万円 (△31.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	6.03	—
25年3月期第2四半期	5.12	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	38,491	17,092	44.3
25年3月期	36,882	16,032	43.3

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 17,049百万円 25年3月期 15,985百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,500	6.9	1,800	53.7	2,000	18.1	1,300	37.8	15.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	85,610,608 株	25年3月期	85,610,608 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	949,254 株	25年3月期	948,168 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	84,661,980 株	25年3月期2Q	85,521,023 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済の緩やかな回復が見られたものの、欧州金融不安の継続や中国をはじめとしたアジア経済の減速懸念が払拭されず、停滞感のある状況で推移しました。一方、わが国経済は現政権の経済政策及び金融緩和への期待感から株価が上昇するとともに円安基調で推移し、徐々に景気回復の兆しが見られました。

このような経営環境のもと、当社グループは「第4次中期経営計画」の初年度として、最高級グランドピアノ『Shigeru Kawai』を中心とした高付加価値ピアノの全世界に向けての販売拡大とブランド力向上に取り組みました。また、国内では新規顧客の開拓と地域密着型の音楽教室の開設を進め、海外では新興国市場において音楽教室の展開をはじめとした積極的な市場開拓・販売拡大に取り組みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、楽器事業において国内や欧州での堅調な販売や為替による押し上げがあり、また素材加工事業での売上高増加により、28,266百万円（前年同期比 852百万円増）となりました。営業利益は、円安基調による原価高や、教育関連事業での生徒数減少の影響などにより690百万円（前年同期比 232百万円減益）となりました。経常利益は為替差益の発生により914百万円（前年同期比 109百万円増益）となり、四半期純利益は510百万円（前年同期比 72百万円増益）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (楽器事業)

楽器事業は、国内のピアノ販売台数については、新モデルのグランドピアノ『GX シリーズ』を中心に堅調に推移したものの、海外においては主に中国市場の減速の影響を受け減少しました。電子ピアノについては、新商品投入効果もあり国内及び欧州において伸長しました。この結果、売上高は為替影響もあり13,330百万円（前年同期比 630百万円増）となりましたが、海外のピアノ販売台数の減少や、原価高により150百万円の営業損失（前年同期比 174百万円減益）となりました。

#### (教育関連事業)

教育関連事業は、人口増加エリアに音楽教室を開設するなど新規生徒募集に積極的に取り組んでおりますが、既存教室の生徒数減少をカバーするには至らず、売上高は8,579百万円（前年同期比 235百万円減）となりました。営業利益は、教室運営費用の削減など収益体質の強化を図りましたが、一方で新規生徒獲得のための先行投資の影響もあり657百万円（前年同期比 131百万円減益）となりました。

#### (素材加工事業)

素材加工事業は、金属事業の自動車関連部品の受注が増加し、また前期に設立した子会社の銑鉄鋳物販売も加わり売上高は5,061百万円（前年同期比 383百万円増）となりましたが、営業利益は塗装事業における受注減少により294百万円（前年同期比 3百万円減益）となりました。

#### (情報関連事業)

情報関連事業は、IT機器の販売増加により、売上高は1,203百万円（前年同期比 83百万円増）となり、営業損失は37百万円（前年同期比 7百万円悪化）となりました。

#### (その他)

その他の事業については、売上高は91百万円（前年同期比 9百万円減）となり、営業損失は11百万円（前年同期比 7百万円改善）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産に関する分析)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金の増加などにより、38,491百万円（前期末比1,609百万円の増加）となりました。

負債合計は、長期借入金の増加などにより、21,398百万円（前期末比549百万円の増加）となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定の増加などにより、17,092百万円（前期末比1,060百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成25年5月14日に公表いたしました平成26年3月期の通期連結累計期間の業績予想を修正いたしました。

詳しくは、本日（平成25年11月7日）公表いたしました「平成26年3月期第2四半期連結業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,128	7,410
受取手形及び売掛金	5,338	5,183
商品及び製品	3,684	3,954
仕掛品	1,397	1,380
原材料及び貯蔵品	1,596	1,524
その他	1,614	1,640
貸倒引当金	△247	△259
流動資産合計	19,511	20,833
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,981	5,063
機械装置及び運搬具(純額)	2,163	2,045
土地	6,094	6,144
その他(純額)	807	900
有形固定資産合計	14,047	14,153
無形固定資産	570	655
投資その他の資産		
繰延税金資産	214	224
その他	2,618	2,713
貸倒引当金	△79	△89
投資その他の資産合計	2,752	2,848
固定資産合計	17,370	17,657
資産合計	36,882	38,491
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,974	2,921
短期借入金	2,644	2,500
未払法人税等	288	342
賞与引当金	966	769
製品保証引当金	54	67
その他	3,656	3,321
流動負債合計	10,585	9,922
固定負債		
長期借入金	532	1,577
退職給付引当金	8,538	8,701
環境対策引当金	44	44
資産除去債務	652	656
その他	496	496
固定負債合計	10,264	11,476
負債合計	20,849	21,398

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,609	6,609
資本剰余金	744	744
利益剰余金	9,679	9,850
自己株式	△159	△159
株主資本合計	16,874	17,045
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	244	284
為替換算調整勘定	△1,132	△280
その他の包括利益累計額合計	△888	3
少数株主持分	46	42
純資産合計	16,032	17,092
負債純資産合計	36,882	38,491

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	27,414	28,266
売上原価	20,401	21,369
売上総利益	7,012	6,896
販売費及び一般管理費	6,090	6,206
営業利益	922	690
営業外収益		
為替差益	—	242
その他	97	106
営業外収益合計	97	348
営業外費用		
支払利息	46	29
売上割引	27	32
為替差損	45	—
その他	94	61
営業外費用合計	214	124
経常利益	805	914
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	0	—
補助金収入	—	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産除却損	3	10
その他	0	—
特別損失合計	3	10
税金等調整前四半期純利益	802	905
法人税等	364	405
少数株主損益調整前四半期純利益	438	499
少数株主損失(△)	—	△10
四半期純利益	438	510

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	438	499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	40
為替換算調整勘定	64	841
持分法適用会社に対する持分相当額	5	17
その他の包括利益合計	46	899
四半期包括利益	484	1,398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	484	1,402
少数株主に係る四半期包括利益	—	△3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	楽器	教育 関連	素材 加工	情報 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	12,700	8,814	4,678	1,120	27,314	100	27,414	—	27,414
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	2	194	196	210	407	△407	—
計	12,700	8,814	4,681	1,315	27,511	310	27,821	△407	27,414
セグメント利益又は 損失(△)	24	788	297	△30	1,079	△18	1,061	△138	922

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融関連事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△138百万円には、セグメント間取引消去33百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△172百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	楽器	教育 関連	素材 加工	情報 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	13,330	8,579	5,061	1,203	28,174	91	28,266	—	28,266
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	94	178	273	155	429	△429	—
計	13,330	8,579	5,156	1,381	28,448	247	28,695	△429	28,266
セグメント利益又は 損失(△)	△150	657	294	△37	763	△11	751	△61	690

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融関連事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△61百万円には、セグメント間取引消去△3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△58百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。